

令和 6 年度がん対策の取組状況

令和 6 年度新規重点事業

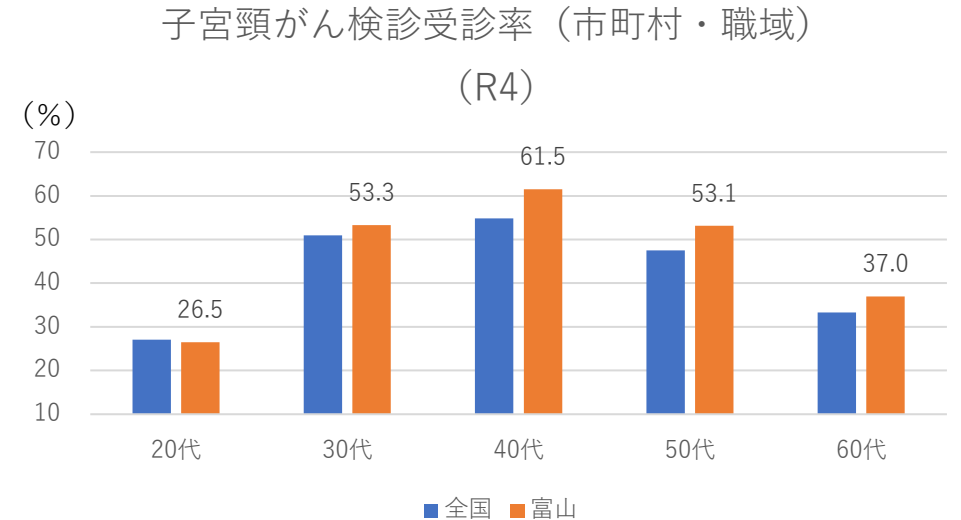
新 デジタル広告を活用した子宮頸がん検診の受診勧奨

課題・背景

- ◆ 県内のがん検診受診率（市町村・職域）は若い世代で低く、20代の受診率は全国値を下回っている。（R4）
- ◆ 75歳未満年齢調整死亡率では、ほとんどのがん種で減少傾向にあるが、子宮がんは増加傾向にある。
- ◆ 第4期富山県がん対策推進計画において、子宮がんの予防対策の強化を重点課題に設定。

事業内容

若い女性をターゲットとした取組として、SNSを利用した広告を実施。



出典：厚生労働省「国民生活基礎調査」

新 デジタル広告を活用した子宮頸がん検診の受診勧奨

事業内容詳細

20～40代女性をターゲットとし、子宮頸がん検診受診促進PR動画広告をSNS等で配信。市町村がん検診HPへ誘導し実際の受診につなげる。

対象者の行動

SNSを利用

検診について知る

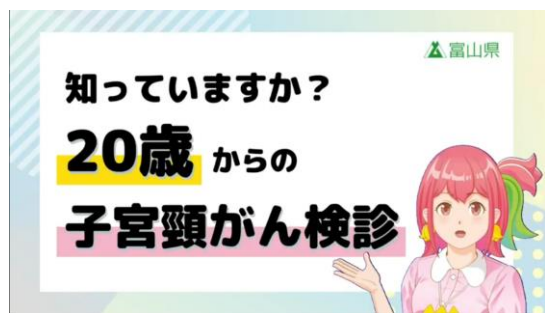
受診方法を知る

実際に受診する

◆ PR動画広告 



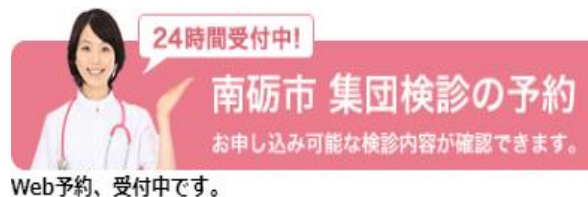
ターゲット
20～40代女性



◆ 県担当者インタビュー記事
子宮頸がん検診の疑問や不安を解消するような内容

◆ 動画広告・インタビュー記事から県がん検診HPに遷移

◆ 県HP内に各市町村がん検診HPへのリンク一覧を作成⇒各市町村のHPにてがん検診の予約



新 アピアランスケア支援事業

アピアランスケアとは

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア

課題・背景

- ◆国の第4期がん対策基本計画において、がんの治療と学業や仕事との両立を可能とし、治療後も同様の生活を維持するうえで、治療に伴う外見変化に対する医療現場におけるサポートの重要性について明記されている。
- ◆令和6年4月から、富山市でもがん補正具（ウィッグ・乳房補正具等）への助成事業がスタートし、県内全市町村でがん補正具助成事業が実施されている。

事業内容

がん治療に伴う外見の変化を補完するウィッグや乳房補正具等の購入費用の一部を助成。

新 アピアランスケア支援事業

事業内容詳細

- ◆従来の市町村助成額の約1/2の金額を県の補助分として上乗せして補助。（市町村経由の間接補助）
- ◆県補助分の上限額は、ウィッグ：1万円 乳房補正具：5千円
- ◆申請先は市町村に統一
- ◆令和6年10月1日から、市町村で申請受付を開始

その他

- ◆今年度、富山大学附属病院が厚労省の「アピアランスケア支援モデル事業実施施設」に採択され、県と連携してアピアランスケア支援体制の構築に取り組んでいる。
- ◆県HP中のがん対策TOPページをリニューアル、アピアランスケアページを新設

R6年10月開始!

富山県のがん患者の皆様へ
医療用ウィッグ・乳房補正具等の購入費用を一部助成します

富山県では、がん患者の皆さんの就労や社会参加を支援するため、R6年10月よりウィッグと乳房補正具等の購入費用の一部を市町村の助成金額に上乗せして助成します。

これまでの市町村助成金額 + 県の上乗せ補助分
※従前の市町村助成額の約1/2
上限 ウィッグ：1万円
乳房補正具：5千円

申請先はお住まいの市町村になります。市町村ごとに対象補正具や助成金額が異なりますので、詳細については市町村ホームページ又はお電話にてご確認ください。

富山市	富山市保健所地域健康課	TEL 076-428-1153
高岡市	健康増進課	TEL 0766-20-1345
魚津市	魚津市健康センター	TEL 0765-24-3999
氷見市	健康課	TEL 0766-74-8414
滑川市	滑川市民健康センター	TEL 076-475-8011
黒部市	健康増進課	TEL 0765-54-2411
砺波市	砺波市健康センター	TEL 0763-32-7062
小矢部市	健康福祉課	TEL 0766-67-8406
南砺市	健康課	TEL 0763-23-2027
射水市	射水市保健センター	TEL 0764-52-7070
舟橋村	生活環境課	TEL 076-464-1121
上市町	上市町保健センター	TEL 076-473-9355
立山町	立山町保健センター	TEL 076-463-0618
入道町	元気わくわく健康課	TEL 0765-72-0343
朝日町	朝日町保健センター	TEL 0765-83-3309

富山県健康対策推進課がん対策推進担当
〒930 8501 富山市新緑田輪1番7号 TEL: 076-444-3224

富山県



富山県アピアランスケア支援事業（がん患者のウィッグ・乳房補正具等購入費用の助成）

? アピアランスケアとは

がんやがん治療にもなる外見の変化による苦痛を和らげるケアです。外見をきれいにすることだけでなく、肌や皮膚のケア、脱毛のカモフラージュなどの整容的・整容的なサポートとともに、ありがたい自分でありたいように周りの環境や患者さんの気持ちを整える心理的なサポートも含まれます。

富山県アピアランスケア支援事業（がん患者のウィッグ・乳房補正具購入費用の助成事業）

富山県では、がん患者のがん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに社会参加を促進し療養生活の質の向上を図るため、令和6年10月よりがん治療に伴う外見の変化を補正する補正具の購入費用の一部を市町村の助成金額に上乗せして助成します。

申請先はお住まいの市町村となりますので、対象補正具・助成金額・申請方法等詳細については各市町村窓口にお問い合わせください。

昨年度からの継続事業等

I 予防の強化と早期発見の推進

働き盛りの健康づくり支援（健康ポイント）事業

主に働き盛りの健康づくりを支援するため、県公式スマートフォン歩数計アプリ「元気とやま かがやきウォーク」を活用した健康ポイント事業を実施し、楽しみながら継続して健康づくりに取り組む環境を整備するもの

※累計ダウンロード数 30,441件（R6年7月末時点）

とやまフレイル予防普及啓発事業

高齢者のフレイル予防に向けた取り組みを推進するため、官民が連携して「栄養」「身体活動」「社会参加」の取り組みについて一体的な啓発を実施

◆ とやまフレイル予防フェスタ2024の開催

- ・開催日 令和6年10月12日（土）
- ・場所 ファボーレ富山

I 予防の強化と早期発見の推進

「健康経営」普及支援事業

「健康経営」の普及を図るために以下の取組みを実施。

- ・健康づくり優良企業への表彰
- ・就活生向けリーフレットの作成
- ・企業における禁煙・受動喫煙防止の取組みを認証する制度を設立

【R5 年度実績】

- ・優良企業への表彰 6 企業

令和6年度
とやま健康経営
企業大賞 応募締切 10月3日(木)

健康づくり企業大募集！
働く世代の生活習慣病等を予防することを目的に、企業で働く従業員に向けた健康づくりの取組みについて、特に先導的かつ他の企業への模範が見込まれる優れた取組みを行う企業等を表彰します。
県内に貴社の健康づくりをPRする絶好の機会です。ぜひご応募ください！

応募資格
次の1～3すべてを満たす企業
1. 県内に本店又は主たる事業所を置く企業、法人、団体及び個人事業所（以下「企業」という）
2. 健康経営推進協議会のとやま健康経営推進認定企業（認定済み企業）、又は経済産業省の健康経営優良法人認定企業等（認定済み企業）
3. 下記の1～5の健康づくりに関する取組みのうちいずれかについて、他の企業への模範が見込まれる取組みを行う企業

表彰特典 表彰式 令和6年12月(予定)
特典1 表彰企業の取組みは、リーフレットや県内の各種広報媒体でPR！
特典2 健康づくりを応援する記念品を贈呈！

応募方法
● 応募用紙に必要事項を記入し、メール又は郵送にて下記まで提出してください。（自薦・他薦は問いません。）
● 取組みの概要がわかる資料や写真等があれば併せて提出してください。
※ 応募用紙は県のホームページからダウンロードできます。
とやま健康経営企業大賞 **検索**

提出先・お問合せ先
富山県学生健康対策推進健康経営推進部・歯科保健担当
〒930-8501（住所記載不要）
TEL：076-444-3238 / FAX：076-444-3496
MAIL：akenk@kazoku.kiryo.toyama.lg.jp
※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

表彰の対象となる取組み さりと光る取組みをPR!
① 従業員のたばこ対策の取組み
② 従業員の健診・健診受診後の取組み
③ 従業員のがん対策の取組み
④ 従業員の食生活・運動習慣など生活習慣改善の取組み
⑤ その他従業員の健康づくりに関する取組み
(健康づくり支援、メンタルヘルス支援、適度な運動など)

【応募要領】 2024年10月3日までに提出する場合は、表彰できません。
① 過去5年間に於いて、労働関係法令、その他法令等に關して重大な違反があるもの
② その他、法的、行政上の、表彰に値しない状態にあるもの
③ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
④ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑤ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑥ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑦ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑧ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑨ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること
⑩ 「健康経営優良企業」の認定を受けていない企業であること

就活生必読
健康経営を行う働きやすい企業を選ぼう！
働きやすい企業選びのコツ教えます！

健康経営って何？
経営者が、従業員等の健康づくりを経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業が健康経営の取組みを進めることで、従業員の活力や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価上昇など、従業員と企業双方のメリットにつながることを期待されています。
就活生の皆さん、就職先を検討する際に、企業の健康経営の取組みもぜひ参考にしていませんか？

NEXT PAGE

- ・就職先選びに健康経営の取組みが重要になる理由？働きやすいって本当!?
- ・健康経営に積極的な企業の探し方は？

新 とやま健幸応援プロジェクト

企業や市町村等における自主的な健康づくりの取組みを支援するため、専門講師の派遣や健康に関する物品の貸出しを実施

新 とやま健眠普及啓発事業

メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めるといわれる睡眠不足等の解消に向け、睡眠満足度向上につながる生活習慣等をとやま健康ラボホームページで普及啓発

たばこ対策

- ① 禁煙及び受動喫煙防止に関する普及啓発
 - (a) 世界禁煙デー・受動喫煙防止啓発ポスターの配布、掲示
 - (b) 普及啓発物品の配布・貸出し
 - (c) 事業主を対象にしたセミナーの開催
- ② 禁煙治療に保険が使える県内医療機関の紹介
県健康課ホームページにより紹介

受動喫煙防止対策

令和2年4月1日から全面施行された改正健康増進法の円滑な運用のため、情報連絡会等の開催や、周知啓発、体制整備を実施



肝炎対策

① 肝炎ウイルス検査の実施

県厚生センター及び富山市保健所と県内73の委託医療機関において肝炎ウイルス検査を実施 ■R5実績：49件

② 肝炎重症化予防の推進

県内市町村や厚生センターにおける肝炎ウイルス検査の陽性者に対し、精密検査や定期検査の実施状況等を確認し、未受診者には受診勧奨を実施
また、市町村や県が実施した肝炎ウイルス検査や職域健診、妊婦一般健診、手術前検査にて陽性となった方が、医療機関で初めて精密検査を行った場合に、精密検査費用を助成 ■R5実績：初回精密検査7件 定期検査10件

③ 肝炎医療費の助成

(a) 肝炎治療特別促進事業（所得に応じて自己負担額1万又は2万円）

■R5実績：新規受給者94人 更新受給者1,079人

(b) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（自己負担額1万円（所得制限あり））

■R5実績：新規受給者6人、更新受給者3人

④ 肝炎医療コーディネーター研修会の開催（令和5年12月15日（金）開催）

(a) 富山県肝炎医療コーディネーター養成研修会（新規認定者37人）

(b) 富山県肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会（受講者3人）

肝炎ウイルス検査を受けましょう!

ウイルス性肝炎ってどんな病気?
肝炎ウイルスに感染することで、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝がんの原因の約80%がB型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染によるものです。
早期に発見し、治療することで肝硬変・肝がんへの進行を予防することができます。

STEP1 肝炎ウイルス検査を受けるには?
肝炎ウイルス検査は、採血1回「チクリ」で済みます。

実施機関	対 象
厚生センター・富山市保健所	年齢制限なし 過去に検査を受けたことがなく、肝炎ウイルスの感染について不安を持つ方。原則無料で受けることができます。
県内の委託医療機関	原則20歳以上 ※市町村で実施する肝炎ウイルス検査を受診できる方を除きます。
あ住いの市町村	40歳以上 過去に検査を受けたことがない方。 ※詳しくは、あ住いの市町村にお問い合わせください。

※富山県にお住まいの方は、富山市保健所（076-428-1152）へお問い合わせください。委託医療機関が別に定められています。詳しくは、裏面の問い合わせ先まで

STEP2 感染がわかったら…
早期に肝臓専門医がいる医療機関を受診しましょう。初回精密検査費用助成制度や定期検査費用助成制度があります。対象となる方や詳しい助成内容については、富山県ホームページをご覧ください。

STEP3 治療が必要と言われたら…
肝炎治療医療費助成制度があります。インターフェロン治療（注射）（B型肝炎・C型肝炎）インターフェロンフリー治療（飲み薬）（C型肝炎）核酸アナログ製剤（飲み薬）（B型肝炎）

富山県 肝炎検査費用助成制度

富山県 肝炎治療医療費助成制度

※肝臓専門医がいる医療機関や富山県の助成制度については、富山県ホームページをご覧ください。

富山県 R6年4月作成

I 予防の強化と早期発見の推進

がん検診受診に関する普及啓発

① がん協定締結企業とのがん検診受診率向上コラボ作戦事業

○がん検診の受診率向上のため、がん協定締結企業等（20社）と連携した啓発事業を実施

日時：令和6年6月5日（水）

議題：がん検診受診率向上コラボ作戦事業について

がん検診受診率向上のために実施している企業独自の取組みについて 等

○「がん検診受診促進週間」を設け、統一的な啓発活動を集中的に実施

期 間：令和6年8月26日（月）～9月1日（日）

活動内容：1. 缶バッジの装着やリーフレット配布による周知啓発

2. 乗用車用マグネット・ステッカーによる周知啓発

② 啓発イベントの実施

各種のイベントを活用した啓発活動を実施

・とやまグルメ・フードフェス2024

日時：令和6年10月26日（土）27日（日）

内容：がん検診受診普及啓発パネルの展示



がん検診受診促進シンボルマーク



I 予防の強化と早期発見の推進

市町村のがん検診受診率向上に向けた取組み

① 節目検診・重点年齢検診推進事業

市町村の節目年齢検診（5歳毎）や重点年齢検診（胃がん：50代のうち節目を除く2回、乳がん：40代のうち節目を除く2回、子宮頸がん：20～30代のうち節目を除く4回）における自己負担額の軽減を支援するもの。

② がん対策推進員活動支援事業

市町村が養成している、がん対策推進員等の健康づくりボランティアの活動を支援
市町村におけるがんに関する知識の普及啓発とがん検診の受診を促進

職域におけるがん検診受診率向上のための取組み

がん予防推進員による普及啓発

「がん対策の推進に関する協定」締結企業等（20社）の社員を対象に、がん検診の重要性をPRするがん予防推進員を養成（令和6年3月時点810名）



女性がんの予防・早期発見に向けた普及啓発

- ① 施設のピンクライトアップ
 - ・10月のピンクリボン月間に合わせて、県有施設等のピンクライトアップを実施
- ② 啓発活動
 - ・10月のピンクリボン月間に併せて啓発物品や県作成リーフレット等を作成し、関係機関へ配布
 - ・県ホームページや県SNSを活用した普及啓発



県立図書館とのコラボによるがんに関する展示

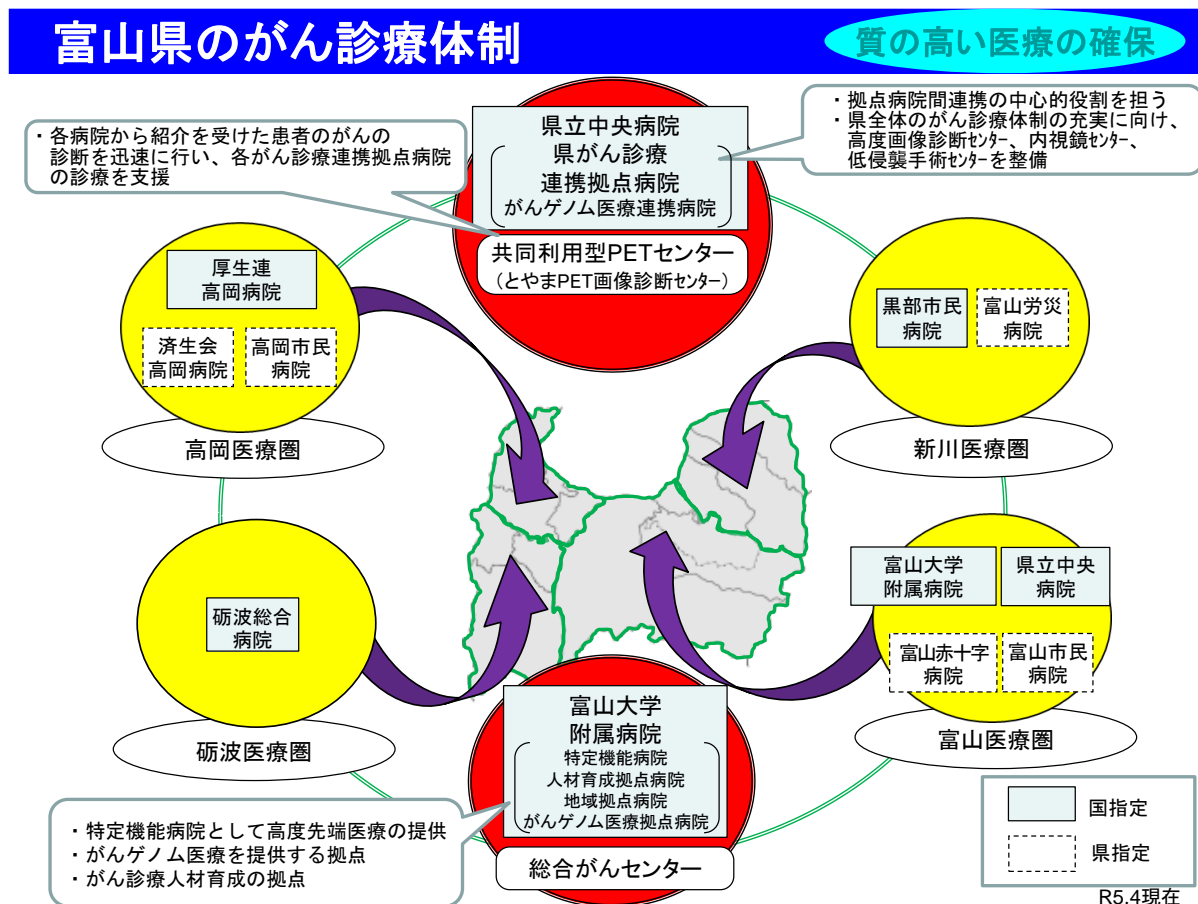


県立図書館で令和6年9月10日（火）～10月14日（日）に「フレイル予防」の展示において、がんに関する展示として県作成のパンフレットや市町村作成の健（検）診カレンダーを展示し、がん検診受診促進に関する啓発を実施。

Ⅱ 質の高い医療の確保

富山県のがん診療体制の強化

医療圏毎の医療機関が連携して、限られた医療資源及び機能を相互補完している。具体的には、研修会の開催等の人材育成やがん情報の収集と発信等を始めとする患者支援体制の構築に複層的に取り組むことにより、県内の各病院の機能を“点”から“面”として機能させ、県全体のがん医療水準の向上を図っている。



がん医療を担う専門的な医療従事者の育成及び資質の向上

○認定看護師の育成支援

※県内のがん5分野における認定看護師数97名（R5.12月現在）

がんゲノム医療・免疫療法を含めた最新の医療技術への対応

○がんゲノム医療拠点病院：富山大学附属病院

○がんゲノム医療連携病院：富山県立中央病院

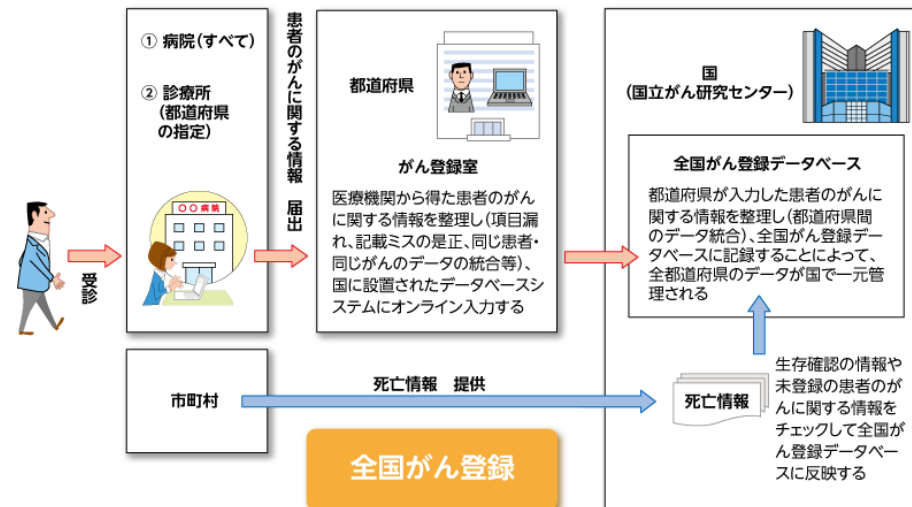
調査・研究の推進

平成25年12月に公布された「がん登録等の推進に関する法律」に基づく「全国がん登録」

※を平成28年1月1日から実施

※全ての病院及び申請に基づき県知事が指定した診療所において、がん罹患等に関する届出が必要となる制度

【2016年1月から開始した全国がん登録の仕組み】



富山県がん総合相談支援センターの運営

がんに関する様々な情報を提供する総合相談窓口として、がん患者及びその家族からの医療、心理、生活・介護、就労などの様々な相談に対応している。

■業務：①相談：平日9時～16時 土13時～16時

②情報提供

③ピアサポーター養成・育成・活動支援

④患者等の交流支援 等

■相談員：看護師により対応

がんに関する講演会の実施

がん患者支援のための講演会を開催予定

- ・日時：令和6年10月19日（土）14:00～16:00
- ・場所：富山県総合福祉会館 2階研修室
- ・対象者：がん患者及び家族、治療にかかわる保健・医療・福祉関係者等
- ・内容：講演会

「がんになっても自分らしく～楽しく歌い奏でる音楽の時間～」

- ・講師：市立砺波総合病院 がん看護専門看護師 がん化学療法看護認定看護師 山田 裕子氏



Ⅲ 患者支援体制の充実

小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に係る治療費の助成

小児・AYA 世代のがん患者等について、一定の要件を満たした場合には妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療にかかる医療費の一部を助成

- ①妊孕性温存療法に係る医療費助成
- ②温存後生殖補助医療に係る医療費助成

■助成実績：令和5年度：延べ20件

がん・生殖医療ネットワークの構築

①小児・A Y A 世代妊孕性温存部会の設置

県内の小児・A Y A 世代のがん患者の妊孕性温存療法等に対し、病院間のスムーズな連携による支援体制構築のため、県がん診療連携協議会にR4年度から「小児・A Y A 世代妊孕性温存部会」を設置

②がん・生殖医療ネットワーク推進研修会

小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法推進に関わる関係者への研修会を開催
(富山大学附属病院へ委託)

- ・日時 : 令和6年10月27日(日) 13:30~16:00
- ・場所 : 富山県立中央病院 5階ホール (ZOOM 併用のハイブリッド開催)
- ・内容 : 1. ミニレクチャー・ワークショップ
2. 講演「がん生殖外来立ち上げ苦労話～聖隷浜松病院編～」
講師 SRHケアクリニック静岡・院長 (泌尿器科医) 今井 伸 先生

Ⅲ 患者支援体制の充実

県内10か所のがん診療連携拠点病院における相談支援

- ① がん相談支援センター相談実績 6,177件(令和5年度)
- ② 長期療養者職業相談窓口の設置等（ハローワーク富山及び砺波）
ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援
○県立中央病院(平成28年7月～)、富山市立富山市民病院（平成29年3月～）、
富山大学附属病院（平成30年10月～）、市立砺波総合病院（平成31年1月～）

治療と仕事の両立相談支援

- ・富山労働局の富山県地域両立支援チームに参画し、治療と仕事の両立支援に関する事業等について情報共有
- ・ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援（再掲）

Ⅲ 患者支援体制の充実

がん患者在宅療養支援体制整備事業

- ① がん患者の在宅療養支援のための事例検討会等の開催（厚生センター）
各医療圏毎において、在宅緩和ケア関係者により在宅がん患者の支援事例について、事例検討会を開催
- ② がん患者への相談支援の充実に向けた情報の発信
県内のがん情報をまとめ、県HPに掲載
（がん相談窓口、医療や介護等の各種制度、患者会情報、各種問い合わせ先等の情報を掲載）



乳がん患者活動支援事業

乳がん患者の方々を対象に、治療やがんの体験に基づく講演、交流会等を行い、患者や家族が前向きに病気と向き合っていくことを支援するもの

- ・日時：R6年1月28日（日）13:30～16:00
- ・内容：講演Ⅰ「乳がん治療における運動のメリット」
講師：富山県立中央病院 乳腺外科部長 中村 崇 先生
講演Ⅱ「心も体も動き出す～乳がんサバイバーの私が運動から得たもの～」
一緒に運動してみよう！「生活の中で取り組める運動や体力づくり」
講師：一般社団法人キャンサーフィットネス 代表理事 広瀬 真奈美 先生